

第13回九州女子フットサル選手権大会要項

1. 名称
第13回九州女子フットサル選手権大会
2. 主催
(一社)九州サッカー協会
3. 主管
(一社)沖縄県サッカー協会、沖縄県フットサル連盟
4. 協力
株式会社モルテン
5. 期日
2016年9月24日(土)～9月25日(日)
6. 会場
那覇市民体育館
〒902-0078 那覇市字識名1227番地 TEL:098-853-6979
7. 参加資格
 - (1)フットサルチームの場合
公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)に「フットサル1種」、「フットサル2種」、または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させる事ができる。
また、チームに所属する2004年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
 - (2)サッカーチームの場合
JFAに「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること。
本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させる事ができる。
また、チームに所属する1998年4月2日以降、2004年4月1日以前に生まれた選手であること。女子に限る。
 - (3)第1項、第2項の定めるチームには、1チームあたり3名までの外国籍選手の登録を認める。なお、外国籍選手はピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。
 - (4)引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことができる者であること。
 - (5)選手は県大会において他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
8. 参加チーム
九州各県代表1チームの計8チームとする。但し、各県代表に欠員が生じた場合には審議する。
9. 競技形式
 - (1)1次ラウンド:8チームを4チームずつ2グループに分けて変則リーグ戦を行い、各グループ上位2チームが決勝ラウンドへ進出する。変則リーグ初戦で同点の場合は、次回の対戦を決定するためにはPK方式を行う。
決勝ラウンド:上位4チームによるトーナメント戦を行う。(3位決定戦は行わない。)
 - (2)1次ラウンドにおける順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち「3」、引き分け「1」、負け「0」とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順位により決定する。

- ①当該チーム間の対戦成績
- ②当該チーム間の得失点差
- ③当該チーム間の総得点数
- ④グループ内での総得失点差
- ⑤グループ内での総得点数
- ⑥下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム
 - i)イエローカード 1 枚 1 ポイント
 - ii)イエローカード 2 枚によるレッドカード 1 枚 3 ポイント
 - iii)レッドカード 1 枚 3 ポイント
 - iv)イエローカード 1 枚に続くレッドカード 1 枚 4 ポイント
- ⑦抽選

※「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。

10. 競技会規定

大会実施年度のJFA 制定の「フットサル競技規則」による。ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。

(1)ピッチサイズ：40m×20m

(2)使用球：モルテン社製フットサル用ボール 4 号球

(3)競技者の数

- ①交代要員の数：9名以内
- ②ベンチに入ることのできる人数：12名以内（役員3名以内、選手9名以内）

(4)競技者の用具

- ①シューズ：キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴムまたは類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない）
- ②すね当て：着用のこと

(5)試合時間

- ①1次ラウンド及び決勝ラウンド準決勝：30分間（前後半各15分間）のプレーイングタイム、ハーフタイムのインターバル10分間。
- ②決勝：40分間（前後半各20分間）のプレーイングタイム、ハーフタイムのインターバルは15分間。

(6)試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝敗が決しない場合）

- ①1次ラウンド：引き分け
- ②決勝ラウンド：準決勝、PK方式により勝者を決定する。
決勝、10分間（前後半5分間、プレーイングタイム）の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝者を決定する。（延長戦に入る前のインターバルは5分間、PK方式に入る前のインターバルは1分間）

(7)本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

(8)本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

(9)参加資格に違反し、その他不都合な行為があったときにはそのチームの出場を停止する。

11.参加申込

(1)参加申込書に記載しうる人員は、1チームあたり24名（役員4名、選手20名）を上限とし、その選手は県大会に登録した者とする。ただし、3名を上限に選手変更（追加）して、申込みをすることができる。その場合、第7条に定める参加資格を満たし、かつ本大会（県大会を含む）において他のチームで出場していないことを条件とする。

(2)申込締切日 原紙郵送：2016年9月13日（火）18:00必着

データ送信：2016年9月13日（火）12:00必着

(3) 申込先 原紙郵送：予選報告書（任意様式協会印）、参加申込書（協会印）、メンバー提出用紙、プライバシーポリシー同意書（チーム代表者印）

・〒900-0026 那覇市奥武山町51番地2 406号

沖縄県体協スポーツ会館内

（一社）沖縄県サッカー協会 フットサル委員長 當銘 直人 宛

データ送信：参加申込書、メンバー提出用紙

・（一社）沖縄県サッカー協会 フットサル委員長 當銘 直人 宛

Shikwasaman2@yahoo.co.jp

・（一社）九州サッカー協会フットサル委員長 森岡 勉 宛

morifc@ninus.ocn.ne.jp

(4) 原紙（予選報告書、参加申込書）には必ず県サッカー協会の印を捺印すること。

(5) 参加申込締切日以降の変更は認めない。

(6) 参加申込の手続き（原紙郵送・データ送信）については、必ず県サッカー協会フットサル委員長が行うこと。

12. ユニフォーム

(1) ユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）は正の他に副として正と色彩が異なり、判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること（フィールドプレイヤー、ゴールキーパーとも）。

(2) チームのユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。

(3) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。

(4) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。1番はゴールキーパーが付けることとする。

(5) パワープレーを行うチームのフィールドプレイヤーは、自チームのゴールキーパーと同一のシャツに当該選手の番号を付けること。

(6) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以降の変更は認めない。

(7) ユニフォームへの広告表示については、JFA「ユニフォーム規程」の承認を受けた場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。なお、県サッカー協会へ提出したユニフォーム広告承認申請の写しを携帯しておくこと。

(8) その他の事項については、JFA「ユニフォーム規程」による。

13. 参加料

32,000円を下記口座まで振り込みすること。

（但し、振込手数料は各チームの負担とする）

沖縄銀行 末吉支店（店番145）普通

口座名：（一社）沖縄県サッカー協会

口座番号：1477273

振込期限：2016年9月16日（金）

14. 監督会議

9月23日（金）19：30～ 那覇市民体育館 2階会議室

〒902-0078 那覇市字識名1227番地

15. 開会式

実施しない。各チーム試合時間に合わせて集合のこと。

16. 表彰

決勝戦終了後、優勝、準優勝チームに表彰状及び盾を授与する。

17. 組み合わせ

九州サッカー協会フットサル委員会において抽選を行い、決定する。

18. 傷害補償

チームの責任において傷害保険（スポーツ傷害保険）に加入していること。

19. 負傷等対応

競技中の疾病、傷病等の応急処置は主催者が対応するが、その後の責は負わない。

選手は、必ず保険証または保険証のコピーを持参すること。

20. 選手証

各チームの登録選手は JFA 発行の電子登録の写し（写真が登録されたもの）または選手証（写真が貼付られたもの）を、試合会場に持参すること。不携帯の場合は、当該試合への出場を認めない。

21. その他

(1)各試合の60分前に両チームの代表者、審判員、競技インスペクターとのマッチコーディネーションミーティングを行う。

(2)試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合にはその帰責事由のあるチームは0対3またはその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。

(3)この大会の優勝チームは、2016年10月28日～30日に北海道 札幌市にて開催される、第13回全日本女子フットサル選手権大会に出場する義務を負う。